

高木基金の15年を振り返り、 「市民科学」の可能性を展望する

高木仁三郎市民科学基金
NPO法人設立15周年記念 公開フォーラム

開催日

2016年9月10日(土)

場所

主婦会館 プラザエフ

JR中央線、地下鉄丸ノ内線、南北線、四谷駅から徒歩3分

プログラム

第一部：公開フォーラム / 第二部：懇親会

(9階 スズラン)

(7階 カトレア)

14:00~17:30

18:00~20:00

第一部：公開フォーラムのプログラム

- ・15年間の活動経過報告
- ・助成先からの事例報告
- ・パネルディスカッション

「市民科学」の役割、可能性を展望する

第二部：懇親会(立食パーティ)

- ・助成先・関係者等のリレートーク／メッセージ紹介

参加費

第一部：無料

第二部：3,000円(飲食代)

高木仁三郎市民科学基金(高木基金)は、NPO法人としての設立(2001年9月11日)から、15周年を迎えます。高木基金は、2000年10月に亡くなった高木仁三郎の遺産(約3000万円)を原資として発足しましたが、その後の15年間にみなさんから会費・寄付をお寄せいただき、その総額は4億2700万円を超えました。この資金をもとに、「市民科学」をめざす一般市民やグループを対象として、のべ320件、総額1億7110万円の助成を実施するとともに、核燃料サイクル政策に関する委託研究、柏崎刈羽原発の閉鎖を訴える科学者・技術者の会、市民放射能測定支援事業、原子力市民委員会の支援などに取り組んできました。

高木仁三郎が高木基金に託したことは、現代の科学がはらむ「灰色の部分」に向き合う科学者や市民を育成し、応援することでしたが、この15年を振り返ると、状況はますます厳しく、深刻になりつつあります。東京電力福島第一原発事故は、懸念されていた原発の危険性が現実になったということにとどまらず、現代の科学技術と私たち自身のありかたに関わる根源的な問題を、あらためて私たちに突きつけました。

この公開フォーラムでは、高木基金の15年間の活動を振り返るなかで、「市民科学」をどのように広げ、深めていくかを、みなさんとともに考える機会にしたいと思います。ぜひ多くの方々にお集まりいただきたく、どうぞよろしく願いいたします。



認定NPO法人 高木仁三郎市民科学基金
〒160-0003 東京都新宿区本塩町7-7 新井ビル3階
Tel : 03-3358-7064 Fax : 03-5539-4961
E-mail info@takagifund.org <http://www.takagifund.org>

高木基金は認定NPO法人です。高木基金へのご支援は寄付金控除の対象となります。

高木基金15周年公開フォーラム参加連絡・メッセージ送信用紙

FAX:03-5539-4961 または、E-mail:info@takagifund.org へお送り下さい

お名前:

ご住所: 〒 —

お電話:

E-mail:

@

9月10日 公開フォーラムへの参加予定

第一部: 参加 不参加

第二部: 参加 不参加

(よろしければ)高木基金との関わり・きっかけ:

- 高木基金のこれまでの活動を振り返り、また現在の社会情勢をふまえて、今後の高木基金の活動や市民科学のあり方について、ご意見、ご提案などをいただければ幸いです。
(メールの添付ファイルで inf@takagifund.org にお送りいただいても結構です。)

- このご意見・ご提案を公開フォーラムの当日資料や高木基金のウェブサイトで公開してもよろしいでしょうか。

お名前とともに公開してよい 匿名であれば公開して良い 公開不可

ご協力ありがとうございました。